

平成 27 年度

## 米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 平成 27 年 11 月 25 日 (水) 午後 2 時  
場 所 米子市役所第 2 庁舎 3 階会議室

### 日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 会長・副会長の選出
- 4 議 題
  - (1) 平成 27 年度 事業中間報告について
  - (2) 過去の事業実施状況について
  - (3) 今後の自主事業の方向性について
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

## 資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

平成27年度事業中間報告について P2 ~ P8

過去の事業実施状況について P9 ~ P24

今後の自主事業の方向性について P25 ~ P31

### 【補足資料】

モニタリングについて

P32 ~ P39

## 米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 平成27年10月1日から  
平成29年9月30日まで  
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
大田 博之	米子市文化協議会	新任
田中 智子	米子市文化協議会	新任
木村 吉春	米子市自治連合会	新任
寺岡 利雄	米子市公民館連合会	再任
田中 国彦	NPO法人夢蔵プロジェクト	再任
秋藤 寿樹	米子青年会議所	新任
勝部 英子	元米子市男女共同参画センター コーディネーター	新任
矢辺 慎一	連合鳥取西部地域協議会	新任
森 郁夫	米子市小学校校長会	再任
秋田 治	米子市中学校校長会	再任
田中 彩子	公 募 委 員	新任
阿部 耕三	公 募 委 員	新任

## 平成 27 年度 事業中間報告について

区分	事業名	開催日	内容					
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)		
鑑賞事業	メイン事業  まちなか音楽祭	5/23(土)	149	新米子市誕生10周年を記念し、旧米子地域、旧淀江町地域の4ヶ所で音楽イベントを開催することで、まちなかに音楽が響き渡り、音楽を通して人の心に感動を与え、新たなまちの魅力とにぎわいを生み出すことを目的に開催。 会場：元町通り商店街 パティオ広場、白鳳の里 どんぐり館、える・もーる商店街アーケード、Galeria太正蔵	0	1,400,000		
		7/26(日)	270					
		8/2(日)	310					
		10/3(土)	117					
		予定	300				0	1,400,000
		結果	846				0	1,121,797
	連携事業  「米子歴史絵巻～巻之四～」 悠久なる時の中で～オカリナの響きと神楽の舞～ (米子市立山陰歴史館と連携)	10/10(土)		山陰歴史館と連携して旧淀江町内の国指定史跡 上淀廃寺跡を舞台にオカリナ奏者である杉山清香氏(米子市在住)のオカリナの演奏と日野高等学校郷土芸能部による荒神神楽の舞を上演。会場：上淀廃寺跡 入場料：無料(整理券)				
		予定	100	100,000	200,000			
	結果	205	100,000	210,862				
	連携事業  劇団四季 ミュージカル  (米子市教育委員会共催)	10/27(火)		(財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演をしている劇団四季ミュージカル「王子とこじき」公演を米子市教育委員会と共催で実施し、米子市内小学校6年生を招待する。 会場：メインホール 入場料：無料				
予定		1,100	-	-				
結果	1,430	-	-					
参加型事業	平成27年度 第57回  米子市音楽祭	5/31(日)オープニング	277	地元の音楽団体による演奏会をジャンル別に開催し、演奏レベルの向上と音楽活動の普及を図った。 オープニングコンサートとして「吹奏楽の祭典」、サロンコンサートとして「アカペラコンサート」を開催した。 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料：一般500円、高校生以下500円(4コンサート共通券) オープニングコンサート：一般1,000円 高校生以下500円(4コンサート共通券) サロンコンサート：一般2,000円(コンサートのみ1,500)円 高校生以下1,000円(コンサートのみ500)円				
		6/13(土)JAZZ	546					
		6/14(日)合唱	815					
		6/20(土)サロンアカペラワーク	43					
		6/20(土)サロンアカペラコンサート	74					
		6/21(日)アコースティック	645					
		6/27(土)フリージャンル	255					
		6/28(日)フリージャンル	274					
	予定	3,000	1,200,000	1,200,000				
	結果	2,886	1,935,200	2,199,579				

区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
参加型事業	童謡講座 懐かしい童謡(月曜コース) 新しい童謡(木曜コース) チャイルドコース わらべ館コンサート 童謡特別講座		市民へ童謡の普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌う童謡講座を実施する。			
		毎月第2月曜日	申込者数430人、参加費 1,000円			
		毎月第4木曜日	申込者数88人、参加費 1,000円			
		毎月第4木曜日	無料			
		7/13(月)	月曜コースの7月をわらべ館との連携講座として実施した。			
		9/13(土)	プロ童謡歌手を招いて開催した。 入場無料			
		会場:(月曜・特別)メインホール、(木曜・チャイルド)イベントホール				
		予定	5,500	600,000	1,000,000	
		結果	-	-	-	
	「ダンス・フェス1ver.7」	2/13(土) 2/14(日)	ダンス・踊りの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図る。 会場:公会堂大ホール 参加費:2,000円 入場料:各日1,000円			
予定			1,900	1,150,000	1,150,000	
		結果	-	0	0	
にぎわい創出事業		9/19(土)	400	多目的広場を楽しい遊び場にして子ども(親子)向けイベント「キッズ・プレイス1(ワン)」を実施した。よなご環境フェスタ2015同時開催		
	10/24(土)	2,000	「農と食のフェスタinせいぶ」の一環イベントとして、「ステージイベント」「スイーツ通り」などを米子市観光協会と連携しおこなった。			
	10/25(日)	2,000	「農と食のフェスタinせいぶ」の一環イベントとして、「ステージイベント」「スイーツ通り」などを米子市観光協会と連携しおこなった。			
	11/15(日)		レインボー・ジャズ・オーケストラピクニックアップメンバーによるファンファーレでイルミネーション点灯式を開催。(鳥取県電業協会西部支部共催)			
		予定	4,000	-	150,000	
	結果	-	-	-		
教育普及事業	鷺見三郎顕彰事業 米子ユースオーケストラ演奏会 (鷺見三郎顕彰事業実行委員会)	3/27(日)	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行う。 会場:メインホール 入場料:無料(整理券発行)			
			予定	450	0	1,400,000
			結果	-	0	-
	財団連携事業 夏休みこども体験ツアー	7/23(金)	市内小学生を対象に参加者を募集し、米子市文化財団が管理している施設間をバスで回り、各施設の解説とともに施設ごとの特色ある事業を体験して文化活動に対する関心を高めた。 高学年コース・・・文化ホール(舞台技術体験) 参加費:500円			
			予定	20	-	40,000
		結果	25	-	-	
	Feelおでかけ事業	9/27(日)	27	日頃、ホール等に足を運ぶ機会の少ない高齢者施設利用者に音楽イベントの臨場感を味わっていただくために高齢者施設に出向き、アカペラの出張演奏をおこなった。		
		12/11(金)		童謡講座への興味関心を深めていただくために、幼稚園に出向き、童謡を楽しむ機会を提供。		
			予定	100	-	70,000
		結果	-	-	-	
情報提供事業	通年	文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするために随時更新を行っている。3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布。				
		予定	-	200,000	400,000	
	結果	-	-	-		

平成27年度 米子市淀江文化センター自主事業報告   実施中か今後実施予定

区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	<b>星空コンサート</b> (音の絵本制作実行委員会、鳥取大学地域学部付属芸術センター、米子星の会、さなめラララ すてーじ実行委員会、米子市児童文化センターと連携)	7/25(土)	星がきれいに見える淀江をPRするため、朗読と生演奏で星に纏わる物語「かくや姫」を紹介した。また、実際に屋外で星の観察会もおこなった。 一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円(当日各100円増) 会場:大ホール			
			予定	264	105,000	360,000
			結果	268	95,300	256,879
	<b>さなめラララ すてーじ</b> (さなめラララ すてーじ実行委員会共催)	①4/4(土) ②12/19(土)	季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサートを開催する。			
			121	桜奏		
			神庭智子、石井まどかコンサート			
			一般・大学生500円 高校生以下300円(当日各100円増) 会場:ロビー・イベントホール			
			予定	264	124,000	124,000
	結果	-	-	-		
	<b>ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～</b>	9/20(日)	アートスタート事業として、ファミリー向けのコンサートを開催した。 午前の「0才からはじめてコンサート」と午後の「3才からはじめてコンサート」の2部構成で実施。ハーブとヴァイオリン体験コーナーや木のおもちゃ体験コーナーなど好評であった。 入場料:前売 一般500円、中学生以下300円(当日各200円増) 会場:大ホール・イベントホール			
			予定	424	220,000	260,000
			結果	375	160,100	187,918
	<b>にぎわい創出事業</b>	5/2(土)～5/6(水) 4/2(木)～現在 4/14・5/12・6/9・7/14・8/11・9/8・10/13 1月下旬から2月	ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。 平日の昼間にレコードを鑑賞できる場を提供する。			
			805	淀江傘展		
			1,779	さなめ木彫会作品展示		
148			ランチタイムレコード			
淀江魅力再発見! フォトコンテスト2015						
予定			3,000	15,000	65,000	
結果	-	-	-			
<b>Feelおでかけ事業</b>	12/7(月)ほか	ホールへ出かけることの難しい市民皆さんにホール事業の「蓄音機とSPレコード」を持参する事業を実施する。				
		蓄音機とSPレコードを使い、病院や介護施設などを訪れ、音楽に親しんでいただく予定				
		予定	60	-	100,000	
結果	-	-	-			

区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
参加型事業	<b>子ども夢広場</b> (よどえ夢まつり実行委員会と連携)	10/18(日)	第32回よどえ夢まつりに協賛して「おはなし広場、アナログゲーム体験」などを実施した。 会場:ホワイエ・玄関前広場 入場料:無料			
			予定	3,500	0	0
	結果	4,500	0	0		
	利用促進事業 <b>開放舞台。</b>	10/11(日)・ 24(土)	ホールの利用促進に繋げるために反響板とベーゼンドルフアーピアノを低料金で利用いただく日を設定した。 会場:大ホール舞台			
予定			17	(14,190)	-	
結果			54	(23,220)	-	
教育普及事業	財団連携事業 <b>夏休み子ども体験ツアー</b>	8/7(金)	当財団が管理している施設間や関係施設をバスで回り、各施設の事業体験を通して、文化活動への関心に繋げた。 淀江文化センター(舞台体験)、米子市児童文化センター、米子市図書館、米子市美術館ほか 参加費:500円			
			予定	20	-	40,000
	結果	22	-	未定		
	米子高専連携事業 <b>夏休み子ども体験教室</b>	8/10(月)	29	自由工作として「不思議なコマを作って遊んでみよう!」と題して、様々な形のコマなどを作った。 (小学1年~4年生対象、保護者同伴) 会場:イベントホール 参加費:100円		
		8/17(月)	41	科学教室として「科学に関する現象を体験してみよう!」と題して、光の作用を使った実験や、割れにくいシャボン玉を使った実験を行った。 (小学3年~6年生対象) 会場:イベントホール 参加費:無料		
	(米子高専・美術館と連携)		予定	50	0	0
結果			70	0	0	



区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	米子なつかしの名画劇場  (協力：米子シネマクラブ)		文化庁の優秀映画鑑賞推進事業により貸出しを受けて映画上映会を実施し、懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供した。今年度は青春歌謡ショーも開催。 入場料：前売一般各日500円(当日200円増) 会場：大ホール			
		9/17(木)	473			
		9/18(金)	522			
			予定	1,000	350,000	200,000
			結果	995	292,400	211,115
	岡本知高 Concerto del Soprano  (共催：鳥取県文化振興財団)	8/23(日)	鳥取県文化振興財団と共催で、ソプラニスタ岡本知高のコンサートを開催。地元の山陰少年少女合唱団リトルフェニックスが共演した。 入場料：S席4,500円 A席3,500円 会場：大ホール			
			予定	920	0	0
			結果	648	0	0
	人形浄瑠璃文楽公演  (共催：鳥取県文化振興財団)	2/27(土) 昼夜2回公演	鳥取県文化振興財団と共催で、米子で20年ぶりとなる文楽公演を実施。市民に伝統芸能の魅力を知ってもらう。 入場料：一等4,500円、二等3,500円、三等1,500円、高校生以下1,500円。会場：大ホール			
			予定	1,340	0	0
			結果	-	-	-
	宝くじ おしゃべり音楽館 思い出のスクリーンミュージック	3/20(日)	宝くじ文化公演。清水ミチコ、小原孝、島田歌穂、おしゃべり音楽館ポップスオーケストラによるコンサート。地元高校の合唱部も出演。			
			予定	800	337	0
			結果	-	-	-
	公会堂 虹のひろば  (共催：虹のひろば実行委員会)		ハワイエコンサートを実施。地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。 入場料：一般500円 会場：ハワイエ			
①7/10(金)夜		75	サマーナイトハーモニー			
②9/11(金)昼		116	箏が紡ぐ音の架け橋			
③12/18(金)夜		-	クリスマス マリンバコンサート			
		予定	300	265	180	
	結果	-	-	-		

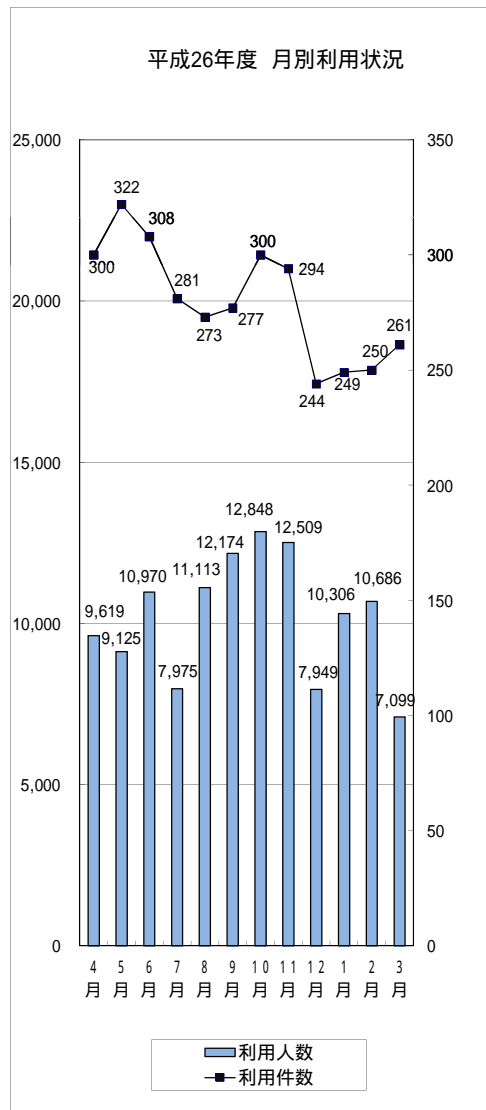
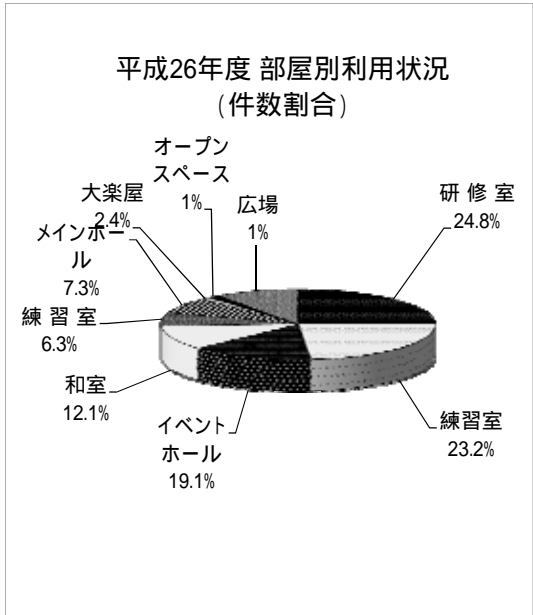
区分	事業名	開催日	内容				
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)	
参加型事業	にぎわい創出事業		公会堂の前庭やホワイエを活用し、近隣の各団体と連携を図りイベントを開催することで、にぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めている。 入場料: 街オン1,000円 その他無料				
		4/29(水・祝)	200	春うらら 宴遊会			
		②6/12(土), 6/13(日)	488	花菖蒲と和の世界(ホワイエ、前庭: 山陰花菖蒲同好会共催)			
		③8/2(日)	705	七夕夏祭り(前庭: 角盤町商店街振興組合と共催)			
		④8/14(金)	420	米子盆踊り(前庭: 米子盆踊り実行委員会に協力)			
		⑤8/30(日)	393	街オン(大ホール、前庭: 同実行委員会共催)			
		⑥10/25(日)	250	ハッピー・ハロウィン(前庭、近隣をパレード: 角盤町商店街振興組合と共催)			
		⑦12/4(金)	-	マチナカクリスタル点灯式			
			予定	1,750	900,000	0	
		結果	-	-	-		
参加型事業	NHKみんなDEどもくん	8/23(土)	昨年度に引き続きNHK鳥取放送局、米子市と共催で公開収録を実施。今年度は子ども向け人気番組「みんなDEどもくん」を開催した。 入場料: 無料(往復はがきによる抽選) 会場: 大ホール				
			予定	1,033	0	200,000	
			結果	1,010	0	120,274	
教育普及事業	財団連携事業	夏休み子ども体験ツアー	7/27(月)	当財団が管理している施設間や関係施設をバスで回り、各施設の事業体験を通して、文化活動への関心に繋げた。 米子市公会堂、(施設レクチャー)、淀江文化センター、米子市児童文化センター、米子市美術館ほか 参加費: 500円			
				予定	20	0	40,000
				結果	17	0	-
	米子高専連携事業	リサイクル工作でインテリア雑貨を作ろう! (共催: 米子高専)	8/4(火)	米子高専の上田、大谷両先生を講師として、家庭にある身近なものを使ってインテリア雑貨を作成した。 会場: 集会室 参加費: 無料~600円			
				予定	20	0	0
				結果	20	0	0
	「レッドデータブック ととりの生きもの展」 (共催: 鳥取県立博物館・米子市教育委員会)	8/1(土) ~8/6(木)	県内で絶滅が心配されている動植物のはく製を展示。 夏休み中の児童に鳥取の自然について学ぶ機会を提供した。 会場: 集会室 参加費: 無料				
			予定	300	0	0	
			結果	451	0	0	

## 過去の事業実施状況について

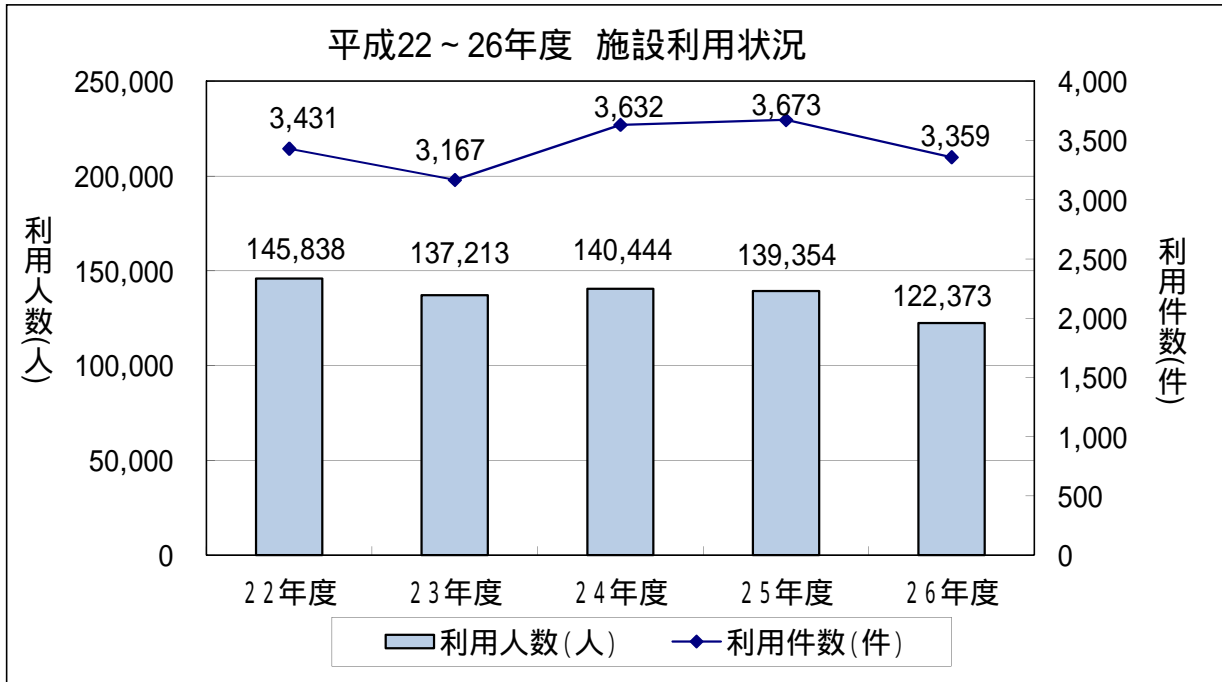
平成26年度 米子市文化ホール事業報告書

1 施設利用状況

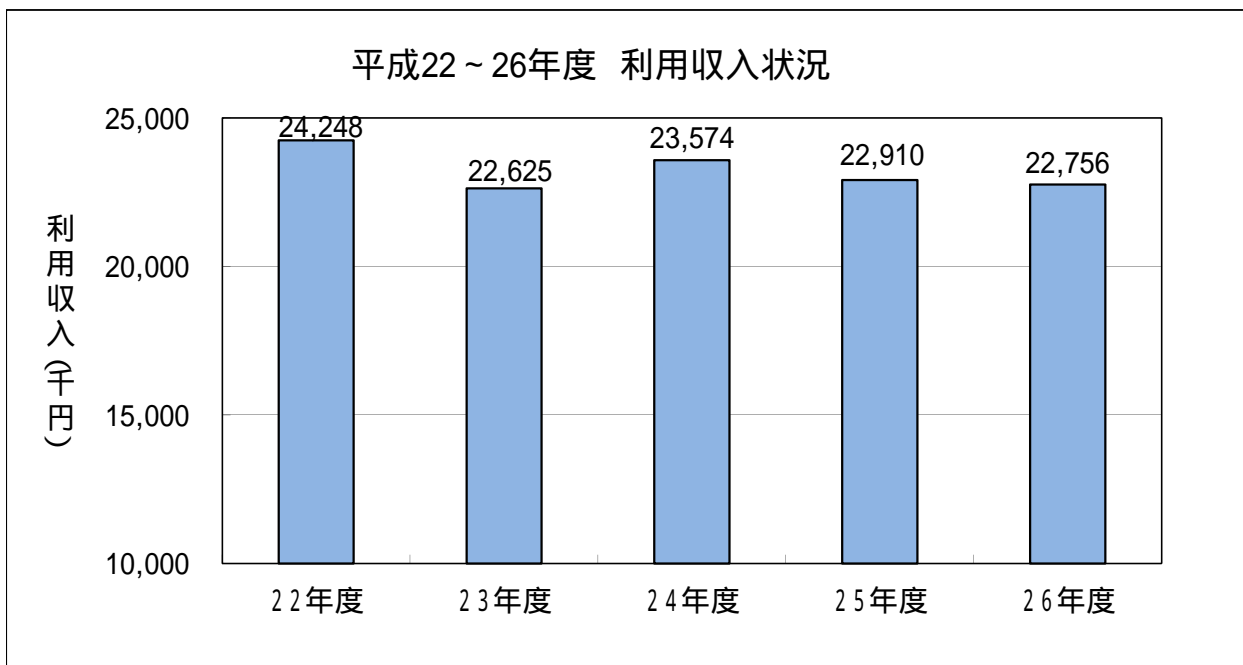
室名		26年度計(a)	25年度計(b)	増減(a)-(b)	前年度比
		開館日数(日)	317	333	16
メインホール	利用日数(日)	198	223	25	88.8%
	利用件数(件)	210	245	35	85.7%
	利用人数(人)	55,411	70,994	15,583	78.1%
	使用料(円)	13,181,318	12,476,912	704,406	105.6%
大楽屋	利用日数(日)	34	43	9	79.1%
	利用件数(件)	35	45	10	77.8%
	利用人数(人)	389	357	32	109.0%
	使用料(円)	47,320	55,800	8,480	84.8%
イベントホール	利用日数(日)	295	310	15	95.2%
	利用件数(件)	486	529	43	91.9%
	利用人数(人)	20,201	21,721	1,520	93.0%
	使用料(円)	4,038,200	3,997,690	40,510	101.0%
展示室	利用日数(日)	216	269	53	80.3%
	利用件数(件)	240	297	57	80.8%
	利用人数(人)	9,450	10,903	1,453	86.7%
	使用料(円)	1,908,760	2,342,625	433,865	81.5%
和室	利用日数(日)	266	290	24	91.7%
	利用件数(件)	378	505	127	74.9%
	利用人数(人)	3,665	4,686	1,021	78.2%
	使用料(円)	912,400	1,053,605	141,205	86.6%
研修室	利用日数(日)	306	328	22	93.3%
	利用件数(件)	833	1,053	220	79.1%
	利用人数(人)	11,415	13,987	2,572	81.6%
	使用料(円)	1,689,120	2,074,420	385,300	81.4%
練習室	利用日数(日)	306	319	13	95.9%
	利用件数(件)	798	721	77	110.7%
	利用人数(人)	6,118	6,888	770	88.8%
	使用料(円)	946,460	882,290	64,170	107.3%
オープンスペース	利用日数(日)	39	60	21	65.0%
	利用件数(件)	48	65	17	73.8%
	利用人数(人)	7,266	3,904	3,362	186.1%
	使用料(円)	24,640	24,130	510	102.1%
多目的広場	利用日数(日)	180	149	31	120.8%
	利用件数(件)	331	213	118	155.4%
	利用人数(人)	8,458	5,914	2,544	143.0%
	使用料(円)	7,290	2,620	4,670	278.2%
合計	利用件数(件)	3,359	3,673	314	91.5%
	利用人数(人)	122,373	139,354	16,981	87.8%
	使用料(円)	22,755,508	22,910,092	154,584	99.3%



平成22～26年度 米子市文化ホール運営状況



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用人数(人)	145,838	137,213	140,444	139,354	122,373
利用件数(件)	3,431	3,167	3,632	3,673	3,359



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用収入(円)	24,247,903	22,624,918	23,573,964	22,910,092	22,755,508

## 2 主催事業実施状況

区分	事業名	開催日	内容				
			年度:(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)	
鑑賞事業	メイン事業 第56回米子市音楽祭 オープニングコンサート 「祝演」	5/18(日)	米子市音楽祭のオープニングコンサートを米子市公会堂リニューアルオープン記念事業として実施した。地元出身の音楽家が作詞作曲した音楽祭の歌を中学生を含む地元合唱団員で披露し、音楽文化の振興に努めた。 会場:米子市公会堂 大ホール 出演者:渡邊寛智 渡邊芳恵 笠井桃子 松本哲平 山本耕平 徳山奈奈 安部可菜子 新倉健 米子市音楽祭合唱団 米子管弦楽団他 入場料:一般1,000円 高校生以下500円(4コンサート共通券含む)				
				26年度	940	米子市音楽祭に含む	
	連携事業 「米子歴史絵巻 卷之三 筑前琵琶」  (米子市立山陰歴史館と連携)	10/4(土)	身近にある史跡やその伝説、逸話を学び観光情報の発信や史跡の保存活用の意識の啓発へつなげ、歴史を楽しみながら知っていただくためのシリーズの第3弾。山陰歴史館等と連携して解説を取り入れながら筑前琵琶の演奏を実施した。天候不順のため、会場を米子市指定文化財清洞寺跡 湊山公園内日本庭園から米子市児童文化センター多目的ホールへ変更したが、外より室内で聴くことが出来て、音がより耳に届いて良かったという感想もあった。 出演者:大藪旭晶(演奏) 野口白童(琵琶解説) 入場料:無料(整理券発行)				
				26年度	130	—	30,000
				25年度	164	—	130,592
	連携事業 文化講演会 「レクチャーコンサート 日中韓 音の時空」  (米子市立山陰歴史館と連携)	9/27(土)	楽器や音楽の歴史に関する解説をいただきながら、日本の各種琴・箏の演奏、中国の古箏演奏、韓国の伽倻琴演奏をお聴きいただき、日中韓の楽器の音色や演奏方法などの違いを感じていただく機会を提供する。 出演者:藤井浩基(島根大学教育学部教授) 大西瑞香(箏奏者) 関妍泓(伽倻琴奏者) 陳曦(古箏奏者) 会場:イベントホール 入場料:無料(整理券発行)				
				26年度	141	—	—
	連携事業 劇団四季ミュージカル 「ふたりのロッセ」  (米子市教育委員会共催)	2/3(火)	(一財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演をしている劇団四季ミュージカル公演を米子市教育委員会と共催で実施し、市内小学6年生を招待した。 会場:メインホール 入場者数: (午前の部) 9校 計570人 (午後の部) 10校 計564人 合計 19校 1,134人				
				26年度	1,134	—	—
				25年度	1,162	—	—
財団連携事業 子ども夏休み体験ツアー写真展	10/9(木)~15(水)	財団連携事業子ども夏休み体験ツアーの様子を写真にして展示した。 会場:オープンスペース					
			26年度	[1, 724]	—	—	
参加型事業	第56回  米子市音楽祭	6/15(日)	合唱 会場:米子市公会堂				
		6/21(土)	JAZZ 会場:米子市公会堂				
		6/22(日)	アコースティック 会場:メインホール				
		6/28(土)	フリージャンル 会場:米子市淀江文化センター				
		6/29(日)	フリージャンル 会場:米子市淀江文化センター				
					26年度	2,720	2,449,500
				25年度	2,678	2,048,500	3,563,619

参加型事業	童謡講座		市民へ童謡の普及を図るため、参加者が地元講師と一緒に歌う童謡講座を実施した。		
	月曜コース(懐かしい童謡)	主に毎月第2月曜日11回	申込者数 455人 申込み制 1,000円		
	木曜コース(新しい童謡)	主に毎月第4木曜日11回	申込者数 79人 申込み制 1,000円		
	チャイルドコース	主に毎月第4木曜日11回	幼児147人、大人136人 無料		
	移動わらべ館コンサート	7/14(月)	わらべ館との連携講座、参加者数は月曜コースに含む。		
	童謡特別講座	2/28(土)	みんなで歌う童謡メドレー 入場無料		
			会場:(月曜・特別講座)メインホール (木曜・チャイルド)イベントホール		
			26年度 4,874 549,400 959,333		
			25年度 5,135 545,300 1,048,836		
	参加型事業	ブラックボトムプラスバンド		地元米子市出身のメンバーを含んだブラック・ボトム・プラス・バンド(7名)を招き、凱旋公演を行った。コンサートに合わせ、吹奏楽を行う生徒や市民に向けたワークショップを行い、ただの音楽鑑賞に留まらないライブ感覚の参加型コンサートイベントを実施。また、ホール前広場で音楽関連のフリーマーケットや出演者による市内練り歩き演奏も開催した。	
米子の街練り歩き演奏		11/1(土)			
ワークショップ(学生向け)		11/1(土)			
音楽フリーマーケット		11/2(日)	コンサート入場料:一般/3,000円 高校生以下/1,000円		
ワークショップ(一般向け)		11/2(日)	ワークショップ参加無料		
コンサート		11/2(日)			
			26年度 543 558,000 1,360,856		
			25年度 2,022 1,405,500 954,632		
参加型事業		ダンス・フェス1ver.6	2/14(土) 2/15(日)	ダンス・踊りの発表の場を提供するとともに、出演団体同士の相互交流を図った。 会場:米子市公会堂 出演者数:1,043人 参加費:2,000円 入場料:各日1,000円	
				26年度 2,476 1,617,000 1,216,309	
			25年度 2,022 1,405,500 954,632		
	参加型事業	にぎわい創出事業			
		「キッズ・プレイス1(ワン ふれあい移動動物園)」	9/20(土)	多目的広場に移動動物園を招き、子どもたちに動物と触れ合える楽しさを味わってもらった。同時開催の環境フェスタ(米子市環境政策課主催)のエコに合わせて実施したえほん古本市(米子市児童文化センター協力)も好評だった。	
		「にぎわいフェスinスワンひろば」	10/25(土)・26(日)	多目的広場を活用して市民が憩える場を提供することを目的とした「にぎわい創出事業」の一環として、「食とみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会」「とっとりアニカルまつり実行委員会」と連携し、文化ホール前多目的広場で地元の名物料理などを販売する「せいぶの農と食のまつり」や「ステージイベント」「アニカルフリーマーケット」「痛車展示」などをおこなった。同日に米子コンベンションセンターで「JAふれあいまつり」「米フェスタ」、米子駅前で「ネギ来まつり&米子駅まつり」が実施され、米子駅前周辺の回遊性創出に向けた事業が展開でき、地域の活性化を図ることにつながった。	
		「ハロウィンinイルミネーション」	10/31(金)	米子駅前活性化事業として多目的広場のイルミネーションを設置し、市民が憩える場を提供するとともに、ハロウィンコンサート及び点灯式を開催。「ヨナゴワンダー！」関連事業として実施することで、米子市観光課、米子映画事変と一緒に事業を盛り上げ、集客につなげることにつながった。 会場:オープンスペース(天候不順により会場を多目的広場よりオープンスペースに変更) 入場料:無料	
				26年度 4,750 - 309,376	
				25年度 561 3,200 527,245	
		教育普及事業	財団連携事業	9/15(月)～ 12/28(日)	財団全8施設完遂者47人
「米子の文化丸かじりスタンプラリー」				26年度 322 - -	
教育普及事業			鷺見三郎顕彰事業		
			鷺見三郎没後30周年記念コンサート	3/22(日)	米子ユースオーケストラ演奏会で青少年の管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めた。鷺見三郎没後30周年にあたる本年は鷺見三郎の孫でヴァイオリニストの鷺見恵理子氏に特別指導及び特別出演いただいた。 演奏者数:米子ユースオーケストラ57人 ストリングジュニア10人 会場:米子市公会堂 大ホール 入場料:無料(整理券発行)
	米子ユースオーケストラ演奏会			26年度 847 - 2,534,136	
	鷺見恵理子&米子ユースオーケストラ			25年度 597 - 1,321,125	

教育普及事業	財団連携事業 こども夏休み体験ツアー	8/8(金)	市内小学生を対象に参加者を募集し、米子市文化財団が管理している施設をバスで回り、各施設の解説とともに施設ごとの特色ある事業を体験して文化活動に対する関心を高めた。 高学年コース 体験施設:文化ホール、福市考古資料館、児童文化センター 参加費:500円	26年度	25	—	39,211
				25年度	23	—	32,597
	Feelおでかけ事業						
	「韓国の楽器・伽耶琴(カヤグム)実演鑑賞」	9/26(金)	音楽や楽器の歴史についてレクチャーいただきながら、実際に韓国伝統弦楽器カヤグムの音色や演奏方法の実演をいただく機会を提供した。 指導:藤井浩基(島根大学教育学部教授) 関妍泓(カヤグム奏者) 場所:東山中学校 対象:東山中学校1年生				
	「国立音楽院学生との音楽交流」	3/8(日)	米子聖園天使園内の小中学生を対象としたミニコンサートとキーボードをはじめとした楽器の面白さを伝える音楽交流を実施し、音楽の楽しさを伝えた。 指導:国立音楽院学生 場所:米子聖園天使園体育館 対象:米子聖園天使園園児				
			無料	26年度	192	—	47,625
				25年度	71	—	16,387
	情報提供事業	通年	文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするために施設予約状況および事業イベント等の情報提供について、随時更新を行い、最新情報の提供に努めた。 3館のイベント案内Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。	26年度	—	305,192	542,168
				25年度	—	182,500	394,231
	26年度事業 合計				19,094	5,479,092	9,607,685
25年度事業 実績				14,810	4,461,567	8,192,604	

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん

26年度事業 合計欄の入場(参加)者数は、[ ]の重複している人数を除く

### 3 特記事項

#### (1) 施設管理の充実

- ・建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回点検を強化し、速やかな対応が出来るよう施設管理に努めた。
- ・オープンスペース情報コーナーのポスター掲示板の整備を行った。
- ・和室に茶会の時に使う風炉(大道具)を備えた。
- ・米子市文化ホール施設周辺及び歩道等のごみ拾いや除草・剪定を行い、地域の環境整備に努めた。

#### (2) 利用者サービスの向上

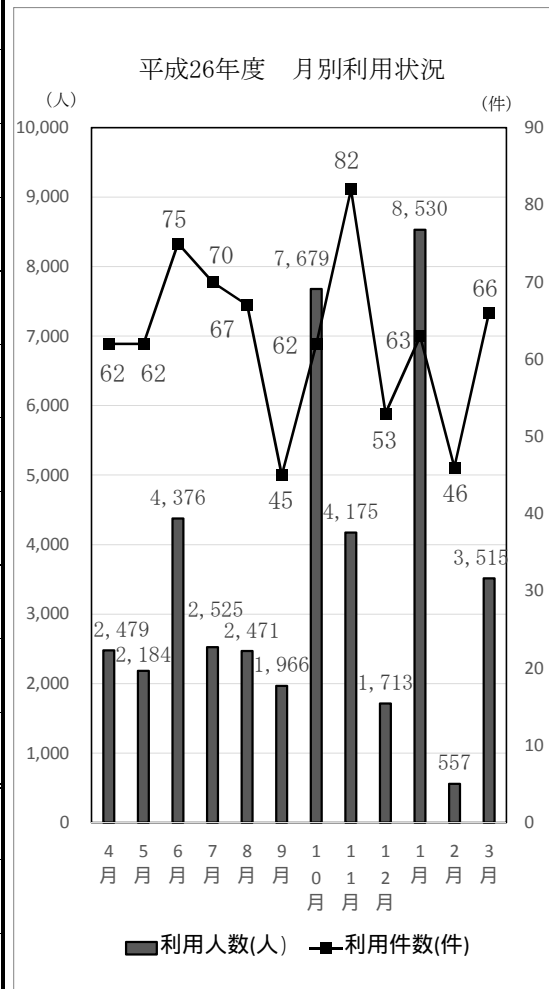
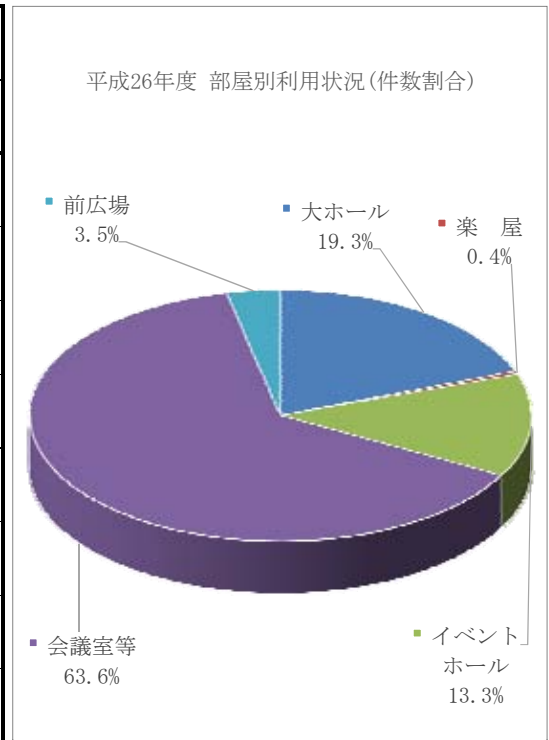
- ・米子市音楽祭のオープニングコンサートを米子市公会堂のリニューアルオープン記念事業として開催した。地元出身の音楽家が作詞作曲した音楽祭の歌を中学生を含む地元合唱団員で初めて披露し、音楽文化の振興に努めた。
- ・米子が生んだ世界的バイオリン教育者の鷺見三郎氏の功績を顕彰するため、没後30周年記念事業として米子ユースオーケストラ演奏会を米子市公会堂で開催した。今回は孫の鷺見恵理子氏にも共演いただき、レベルの高い演奏を聴く機会を提供し音楽文化の向上の一助とした。
- ・多目的広場を活用して住民が憩える場を提供するため「にぎわい創出事業」を例年開催している。本年はその効果もあり、グループによるライブ演奏やストリートダンスの練習等より多くの団体に利用され、米子駅前周辺の活性化に繋がった。
- ・ホームページは適宜イベントやホール等の空き情報を更新し、館内情報コーナーではより分かり易いポスター掲示とチラシ設置に努め、利用者から求められる情報を速やかに提供した。



平成26年度 米子市淀江文化センター事業報告書

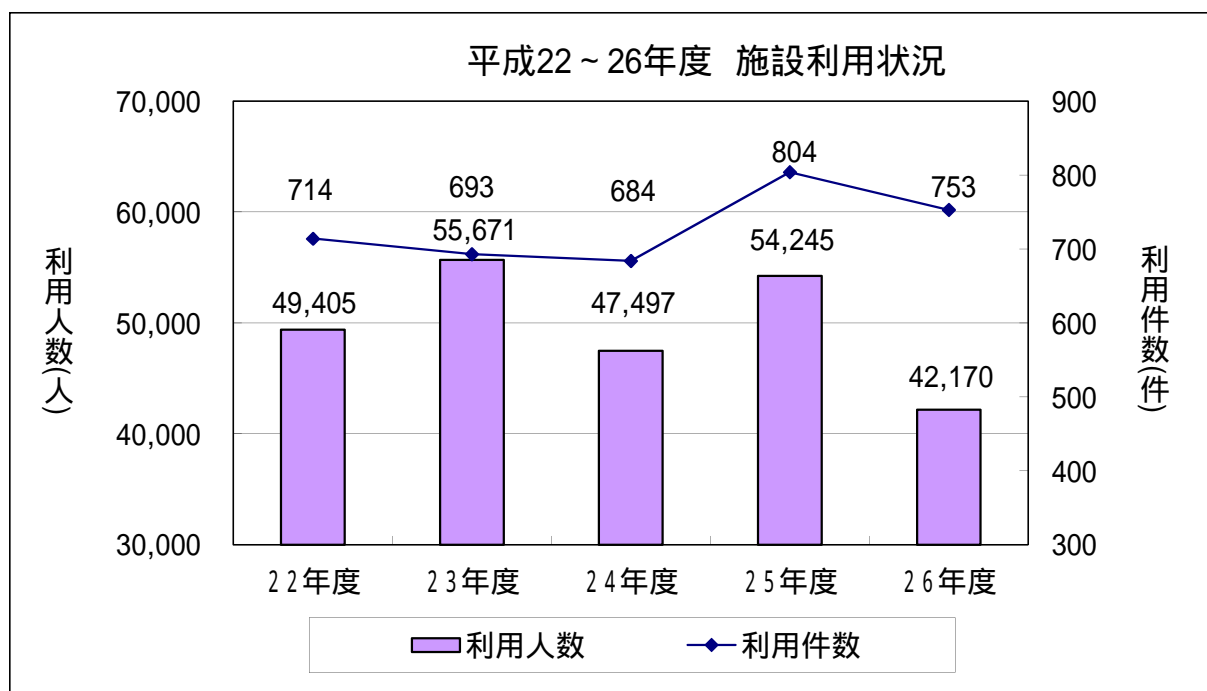
1 施設利用状況

室名		26年度計(a)	25年度計(b)	増減(a)-(b)	前年度比
		開館日数(日)	308		
大ホール	利用日数(日)	136	171	35	79.5%
	利用件数(件)	145	189	44	76.7%
	利用人数(人)	23,570	32,356	8,786	72.8%
	使用料(円)	5,037,483	6,761,509	1,724,026	74.5%
楽屋	利用日数(日)	3	0	3	-
	利用件数(件)	3	0	3	-
	利用人数(人)	0	0	0	-
	使用料(円)	6,680	0	6,680	-
イベントホール	利用日数(日)	94	132	38	71.2%
	利用件数(件)	100	146	46	68.5%
	利用人数(人)	8,271	12,137	3,866	68.1%
	使用料(円)	883,665	1,351,750	468,085	65.4%
会議室等	利用日数(日)	265	249	16	106.4%
	利用件数(件)	479	433	46	110.6%
	利用人数(人)	6,088	5,796	292	105.0%
	使用料(円)	971,420	711,490	259,930	136.5%
前広場	利用日数(日)	26	36	10	72.2%
	利用件数(件)	26	36	10	72.2%
	利用人数(人)	4,241	3,956	285	107.2%
合計	利用件数(件)	753	804	51	93.7%
	利用人数(人)	42,170	54,245	12,075	77.7%
	使用料(円)	6,899,248	8,824,749	1,925,501	78.2%

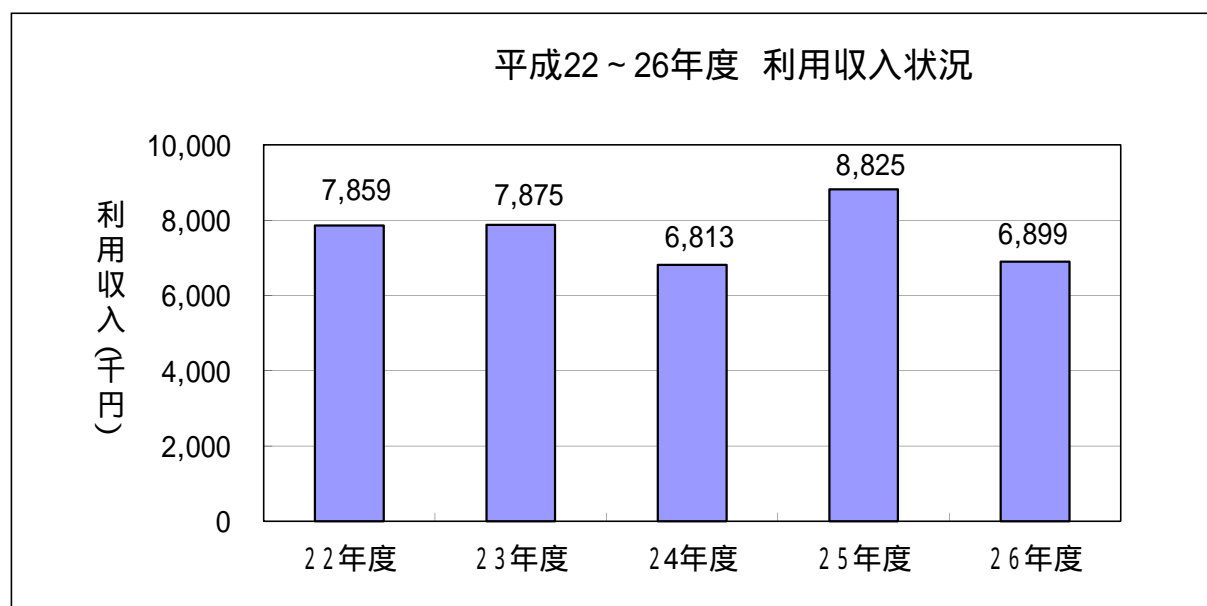


大ホール及びイベントホールは9月24日から9月29日まで電源工事、2月16日から3月6日まで吊物ワイヤー交換工事のため利用停止とした。

平成22～26年度 米子市淀江文化センター運営状況



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用者数(人)	49,405	55,671	47,497	54,245	42,170
利用件数(件)	714	693	684	804	753



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用収入(円)	7,859,023	7,874,980	6,812,985	8,824,749	6,899,248

## 2 主催事業実施状況

区分	事業名	開催日	内 容			
			年度(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	星空コンサート (音の絵本制作委員会、鳥取大学地域学部附属芸術文化センター、米子星の会、さなめラララ すてーじ実行委員会、米子市児童文化センターと連携)	7/26(土)	星がきれいに見える淀江をPRするため、朗読と生演奏で星に纏わる物語を紹介した。また、実際に屋外で星の観察会もおこなった。			
			会場:大ホール 入場料:一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円(当日各100円増)			
			26年度	284	98,100	283,847
		25年度	283	94,500	287,571	
	さなめラララ すてーじ  (さなめラララ すてーじ実行委員会共催)	4/5(土)	「桜奏(ハルカナデ)」と題して、箏やサクソファンアンサンブル、バンド、うた、アカペラを演奏するコンサートを実施した。当館中庭の桜をライトアップするとともに、季節感のある演出をした。 会場:ロビー 入場料:一般500円、高校生以下300円			
			シェリーハンドベルクワイヤとベルシシュのハンドベルコンサートを実施した。 クリスマスを意識したセット、曲目構成、演出を行った。 会場:イベントホール 入場料:一般500円、高校生以下300円			
		12/20(土)	26年度	224	114,900	120,048
			25年度	214	105,800	136,709
	ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～	9/7(日)	地元の音楽家を中心にファミリー向けのコンサートを開催した。 午前の「0才からはじめてコンサート」と午後の「4才からはじめてコンサート」の2部構成で実施。ヴァイオリン体験コーナーなどが好評であった。 会場:大ホール 入場料:前売 一般500円、小中高高校生300円(当日各200円増)、幼児無料			
			26年度	709	209,500	208,675
			25年度「ハンドシャドウズ・アニマーレ」			
		25年度	523	798,300	1,166,656	
	にぎわい創出事業		ロビーを市民の作品発表の場として提供し、市民がさなめホールを訪れるきっかけづくりとした。(総計4,348人)			
			4/1(火)～3/31(火)	3,228	さなめ木彫会作品展示	
			4/24(木)～5/6(火)	584	「淀江さんこ節」展示	
			11/18・12/9・1/13・2/10・3/10	140	ランチタイムレコード	
2/20(金)～3/5(木)			396	淀江の魅力再発見!「フォトコンテスト2014作品展」(よどえまちづくり推進室共催)		
26年度			4,348	9,200	90,289	
	25年度	2,703	43,520	69,054		
Feelおでかけ事業	10/3(金)	ホールへ出かけることの難しい市民の方や小中学生のもとに古典音楽や郷土芸能などを届ける事業を実施した。				
		92	「とっどりの文化遺産魅力発掘プロジェクト事業」と協力して、米子市立加茂小学校6年生に筑前琵琶～米子歴史絵巻～の鑑賞の機会を提供した。 会場:米子市立加茂小学校音楽室			
	11/13(木)	86	米子市立淀江小学校3年生に「淀江さんこ節」の保存会による上演と実演体験の場を提供した。 会場:米子市立淀江小学校体育館他			
		26年度	178	-	42,354	
	25年度	60	-	22,274		

区分	事業名	開催日	内容			
			年度(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	財団連携事業 こども夏休み体験ツアー写真展	9/22(月)～28(日)	財団連携事業こども夏休み体験ツアーの様子を写真にして展示した。 会場:ロビー			
		26年度	[56]	-	-	
		25年度	-	-	-	
参加型事業	こども夢広場 (よどえ夢まつり実行委員会・米子高専と連携)	10/26(日)	第31回よどえ夢まつりに協賛して「おはなし広場、骨密度測定」のほか、マジックやけん玉ブラザーズのショーなどを実施した。 会場:ホワイエ・玄関前広場 入場料無料			
		26年度	4,020	-	-	
		25年度	3,600	-	-	
	利用促進事業 開放舞台。	11/2(日) 11/3(月・祝)	ホールの利用促進に繋げるために反響板とベーゼンドルフアーピアノを低料金で利用いただく日と素舞台で袖幕だけのダンス練習などに利用してもらう日を設定した。(旧名称:ちょっとピアノ練習) 会場:大ホール舞台			
		26年度	34	(6,450)	-	
		25年度	31	(32,340)	-	
財団連携事業	米子の文化まるかじり! スタンプラリー	9/15(月) ～12/28(日)	当財団が管理している施設間を回り、スタンプを集め各施設への関心に繋げた。 会場:淀江文化センターほか全財団管理施設			
		26年度	71	-	-	
		25年度	-	-	-	
教育普及事業	財団連携事業 こども夏休み体験ツアー	7/24(木) 7/28(月)	当財団が管理している施設間や関係施設をバスで回り、各施設の事業体験を通して、文化活動への関心に繋げた。 会場:淀江文化センター(舞台体験)、米子市児童文化センター、米子市公会堂、米子市美術館ほか 参加費:500円			
		26年度	46	-	39,211	
		25年度	24	-	32,597	
	米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (米子高専・美術館と連携)	8/8(金) 8/12(月)	40 20	科学教室として「コマの不思議を体験してみよう」と題して、ジャイロコマなどを作った。(小学1年～4年生対象、保護者同伴) 会場:イベントホール 参加費:300円		
		26年度	60	-	-	
		25年度	51	-	-	
合計			26年度	9,974	431,700	784,424
			25年度	7,489	1,009,780	1,714,861

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん

### 3 特記事項

#### (1) 施設管理の充実

- ・デマンド監視装置を導入し電気料金の削減に尽力した。
- ・楽屋3の電気温水器を更新し、お湯が常時使えるようにした。
- ・状況にあわせ適宜に除草・草刈り・剪定などをおこない環境整備に努めた。
- ・季節に応じて花のプランターを設置し、環境整備に努めた。

#### (2) 利用者サービスの向上

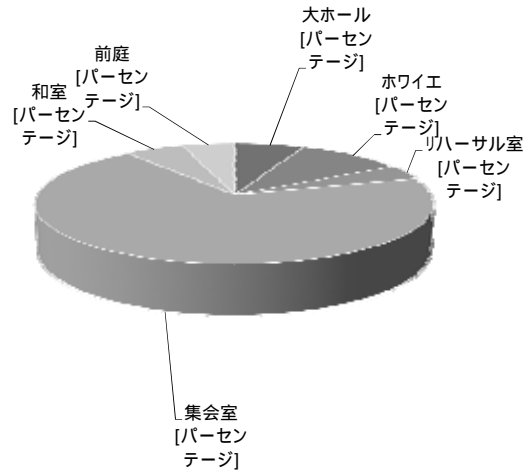
- ・新規事業としてファミリーコンサートを実施した。
- ・にぎわい創出事業として「ランチタイムレコード」を11月より毎月1回実施した。
- ・イベントホールへの案内板を設置し、わかりやすくした。
- ・ロビーに大型扇風機を導入し、冷暖房効率をよくした。
- ・手洗い場の石鹸を泡型ポンプに変更し利便性を高めた。
- ・管理棟側に運搬台車を増やし、利便性を高めた。
- ・体調不良の方のために、救護ベッドを設置した。
- ・facebookを利用し、情報提供をおこなった。

平成26年度 米子市公会堂事業報告書

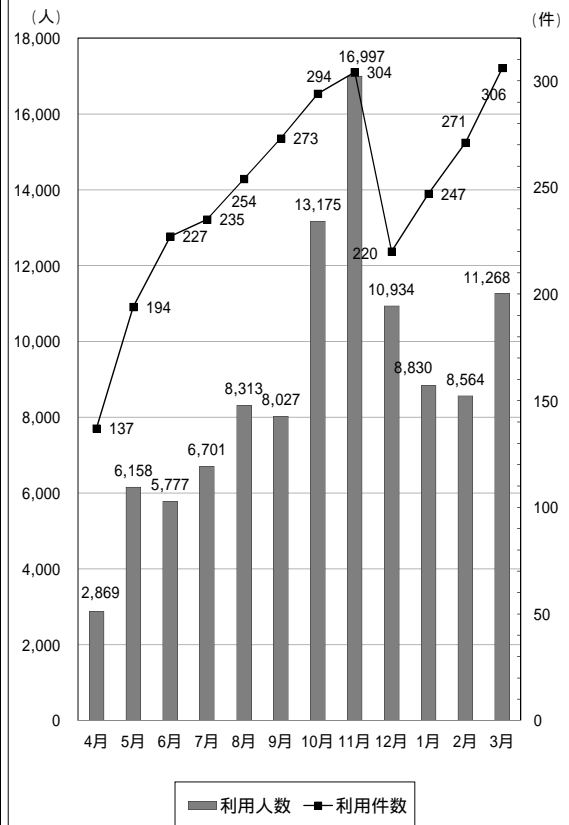
1 施設利用状況

室名		26年度計(a)	25年度計(b)	増減(a)-(b)	前年度比
		開館日数(日)	359	3	356
大ホール	利用日数(日)	187	2	185	-
	利用件数(件)	190	2	188	-
	利用人数(人)	62,460	820	61,640	-
	使用料(円)	9,809,189	0	9,809,189	-
ホワイエ	利用日数(日)	193	1	192	-
	利用件数(件)	295	1	294	-
	利用人数(人)	4,804	0	4,804	-
	使用料(円)	241,640	0	241,640	-
リハーサル室	利用日数(日)	108	0	108	-
	利用件数(件)	116	0	116	-
	利用人数(人)	4,840	0	4,840	-
	使用料(円)	229,953	0	229,953	-
集会室 (公民館使用含む)	利用日数(日)	351	1	350	-
	利用件数(件)	2,054	7	2,047	-
	利用人数(人)	25,127	0	25,127	-
	使用料(円)	2,812,500	0	2,812,500	-
和室	利用日数(日)	150	1	149	-
	利用件数(件)	162	1	161	-
	利用人数(人)	1,626	0	1,626	-
	使用料(円)	292,050	0	292,050	-
前庭	利用日数(日)	130	1	129	-
	利用件数(件)	145	1	144	-
	利用人数(人)	8,756	0	8,756	-
	使用料(円)	3,650	0	3,650	-
食堂	使用料(円)	437,400	0	437,400	-
合計	利用件数(件)	2,962	11	2,951	-
	利用人数(人)	107,613	820	106,793	-
	使用料(円)	13,826,382	0	13,826,382	-

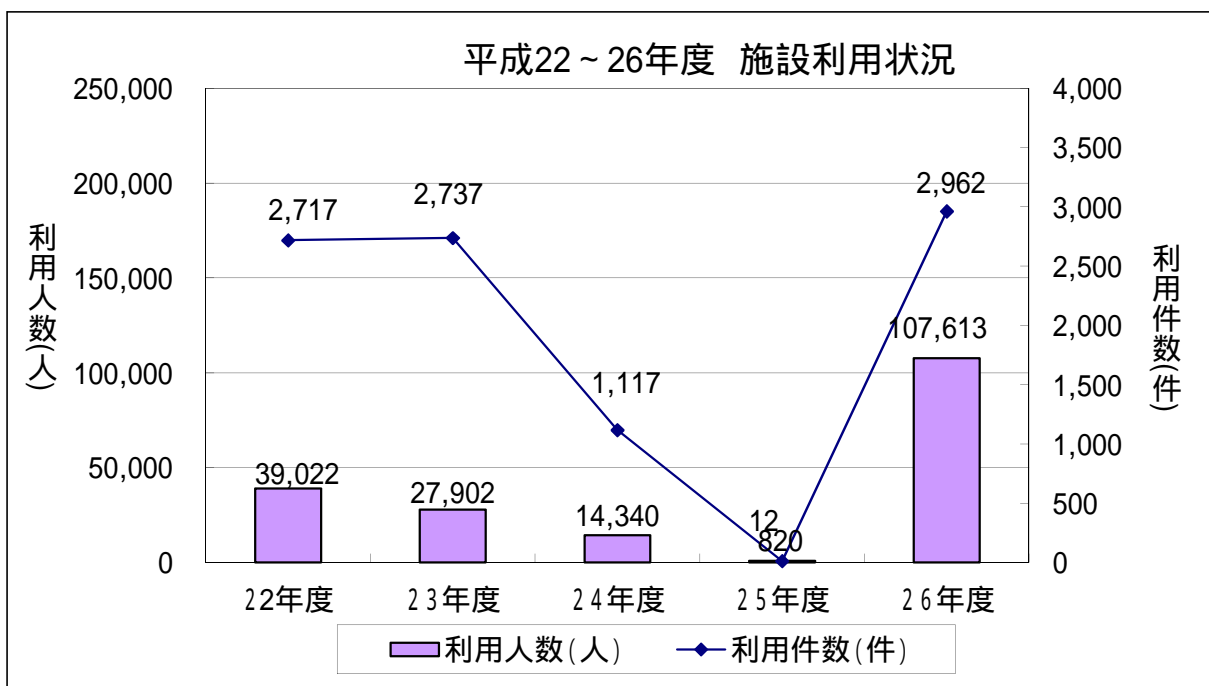
平成26年度 部屋別利用状況 (件数割合)



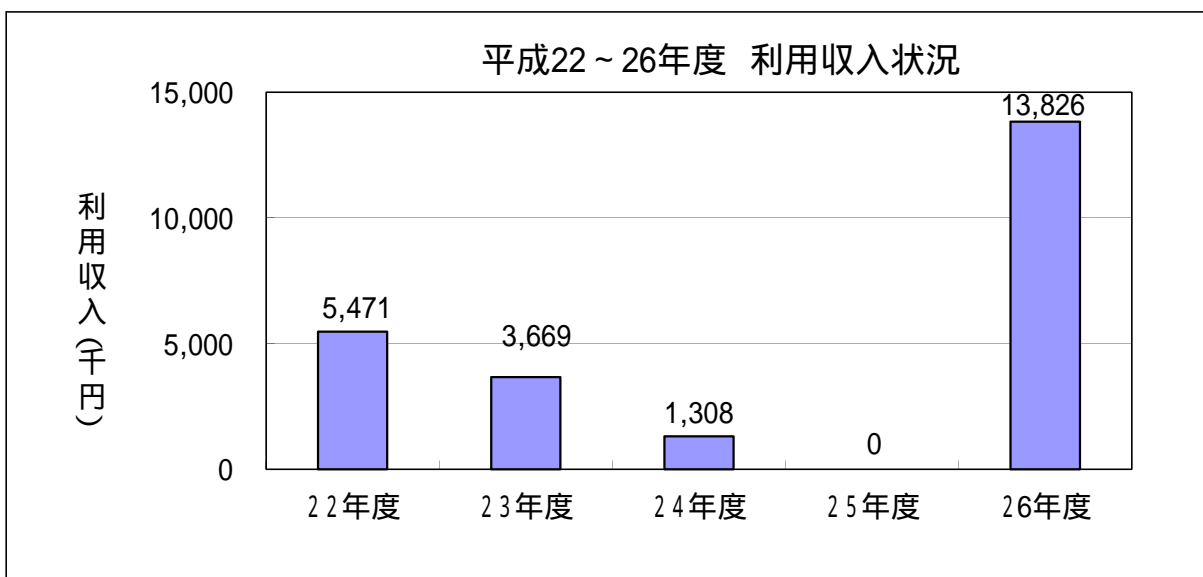
平成26年度 月別利用状況



平成22～26年度 米子市公会堂運営状況



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用人数(人)	39,022	27,902	14,340	820	107,613
利用件数(件)	2,717	2,737	1,117	12	2,962



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
利用収入(円)	5,471,121	3,669,070	1,308,250	0	13,826,382

## 2 主催事業実施状況

事業名	開催日	内容			
		年度:(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
落語公演 林家木久扇・桂歌丸 二人会	11/5(水)	610	公会堂のリニューアル記念として、人気長寿テレビ番組「笑点」でおなじみの林家木久扇と桂歌丸の二人会を開催し、市民に笑いの文化を提供するとともに、古典芸能としての落語の鑑賞者拡大に努めた。 会場:大ホール 入場料:特等4,500円、一等4,000円、二等3,000円		
		26年度	610	2,631,500	3,832,504
		25年度	-	-	-
米子なつかしの名画劇場	10/17(金)	344	文化庁の優秀映画鑑賞推進事業により貸出しを受けて映画上映会を実施し、懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供した。「駅前旅館」「本日休診」「大誘拐」「女は男のふるさと」。また本年度は地元出身のイラストレーターによる「エレキ紙芝居」も上演した。 会場:大ホール 入場料:前売一般各日500円		
		246			
	26年度	590	221,900	237,125	
	25年度	-	-	-	
松竹大歌舞伎 (鳥取県文化振興財団共催)	9/4(木) 昼夜2回公演	2,179	公会堂リニューアル記念として鳥取県文化振興財団と共催で実施。人気役者による舞台で、市民に古典のすばらしさを知ってもらった。襲名披露公演 四代目 市川猿之助 九代目 市川中車。 会場:大ホール 入場料:特等5,500円、一等4,000円、二等3,000円、高校生以下1,000円。		
		26年度	2,179	-	-
		25年度	-	-	-
大阪フィルハーモニー交響楽団 演奏会 (鳥取県文化振興財団共催)	8/9(土)	1,055	公会堂リニューアル記念として鳥取県文化振興財団と共催で実施。来場客に、日本を代表するオーケストラによる演奏はもとより、公会堂の響きの良さを味わってもらった。 会場:大ホール 入場料:特等5,500円、一等4,000円、二等3,000円、高校生以下1,000円。		
		26年度	1,055	-	-
		25年度	-	-	-
トヨタコミュニティーコンサート in米子 バレエくるみ割り人形 全幕 (米子市公会堂市民会議共催)	11/24(月)	980	公会堂リニューアル記念として、米子市公会堂市民会議と共催で実施。出演は地元の米子管弦楽団、米子バレエスクール、山陰少年少女合唱団リトルフェニックスに加え、東京からソリストも参加。市民の手による本格的なステージを披露した。 会場:大ホール 入場料:S席3,000円、A席2,000円		
		26年度	980	-	-
		25年度	-	-	-
虹のひろば (虹のひろば実行委員会共催)	9/25(木)	117	23年度から中断していたホワイエコンサートを再開。地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。26年度は「秋を楽しむ名曲セレクション」、「クリスマス・ウィンター・ドリーム」、「春の調べに誘われて」の3回実施。3月には初めて昼のコンサートを開催し、新たな顧客層の獲得につながった。		
	12/12(金)	128	会場:ホワイエ 入場料:一般500円		
	3/13(金)	128			
	26年度	373	201,000	244,986	
財団連携事業 映画「じんじん」上映会 (米子市児童文化センター共催)	7/5(土)	690	米子市児童文化センターとの共催で映画「じんじん」の上映会を実施。 会場:大ホール 入場料:前売一般1000円 小中高生800円		
		26年度	690	-	-
		25年度	-	-	-



財団連携事業 こども夏休み体験ツアー写真展	10/2(木)～8(水)	50	財団連携事業こども夏休み体験ツアーの様子を写真にして展示した。 会場:管理棟1階廊下		
		26年度	50	-	-
		25年度	-	-	-
にぎわい創出事業 「花菖蒲と和の世界」 「七夕夏まつり」 「米子盆踊り」 「夜なごフリーマーケット」 「街オン」 「イルミネーション点灯式」 「ハッピーハロウィンパレード」	6/7(土),6/8(日) 7/27(日) 8/14(木) 8/16(土) 8/31(日) 11/1(土) 11/9(日)	310	公会堂の前庭やホワイエを活用し、近隣の各団体や市民による実行委員会と連携を図りイベントを開催することで、にぎわいを創出し中心市街地の活性化に努める。 会場:ホワイエ・前庭・大ホール・える・もーる1番街 入場料:「街オン」一般1,000円 その他無料		
		793			
		500			
		350			
		701			
		19			
		429			
		26年度	3,102	474,000	867,358
		25年度	618	-	189,120
NHKのど自慢 公開収録	8/23(土) 8/24(日)	702	公会堂リニューアル記念として、NHK鳥取放送局、米子市と共催で人気番組NHKのど自慢の公開収録を実施。 会場:大ホール 入場料:無料(往復はがきによる抽選)		
		921			
		26年度	1,623	-	139,152
25年度	-	-	-		
財団連携事業 米子の文化丸かじりスタンプラリー	9/15(月)～12/28(日)	85	財団全8施設完遂者47人		
		26年度	85	-	9,011
		25年度	-	-	-
財団連携事業 こども夏休み体験ツアー	7/28(月)	20	当財団が管理している施設間や関係施設をバスで回り、各施設の事業体験を通して、文化活動への関心に繋げた。公会堂では舞台体験と吹奏楽鑑賞を体験。 会場:大ホール		
		26年度	20	-	30,200
		25年度	46	-	32,596
米子高専連携事業 一弦ギターを作って合奏してみよう	9/20(土)	5	米子高専連携事業として、新田陽一先生を講師に実施。身近な材料を使い一弦ギターを作成し、実際にステージで合奏をした。 会場:大ホール 参加費:1,000円		
		26年度	5	-	3,364
		25年度	35	-	-
綾木いづみさん講演会 「日本画という前衛」	5/30(土)	85	米子市公会堂リニューアルオープン記念特別講演会として、日本画家の綾木いづみさんの講演会を開催した。 会場:集会室1、2、3 入場:無料		
		26年度	85	-	93,960
		25年度	-	-	-
26年度事業 合計			11,397	3,528,400	5,457,660
25年度事業 実績			1,689	-	327,706

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん

### 3 特記事項

#### (1) 貸館事業

- ・施設の監視を入念に行い、不具合等を発見した場合は速やかに市に報告の上、職員による小修繕または業者に修繕依頼をするなど、迅速な施設管理に努めた。
- ・米子市公会堂施設周辺の歩道、バス停等のゴミ拾いを行った他、交差点付近に花を植えるなど地域の環境美化に努めた。
- ・雨漏り発生の時に、市や工事業者と連携し運営に支障が無いよう対処をした。また、消防設備に故障が発生した際、市、消防、業者との迅速な調整を図り、手続き、工事ともに適切に処置をした。
- ・利用者の安全性確保のため、落下の危険性のある樹木について枝の切り落としを行った。また、屋外の滑りやすい箇所に張り紙や滑り止めテープを設置した。
- ・車椅子利用者のために、館内の段差部分にスロープを設置したり、視覚障がい者のための点字用テプラを用いて扉やトイレに点字を設置したりした。
- ・集会室各室、事務所窓口及びホワイエに新たに電波時計を設置した。

#### (2) 利用者サービスの向上

- ・ホームページの更新頻度を上げ、利用者へより速く情報提供できるようにした。合わせて、大ホールの土日祝の空き状況を知らせるページも設けた。
- ・公会堂のPRビデオを職員の手で制作し、配布やホームページで公開をすることで、市民に新しくなった公会堂を紹介することができた。
- ・実行委員会と協同でホワイエコンサート「虹のひろば」を開催し、市民が気軽に音楽文化に触れられる場を提供した。また平日の昼公演を実施することで、これまでとは異なる客層にもコンサートを楽しんでいただくことができた。
- ・地元商店街等と共催で「にぎわい創出事業」を前庭やホワイエで実施し、中心市街地活性化に寄与した。

## 今後の自主事業の方向性について

## 平成28年度 米子市文化ホール系3館事業計画書(案)

### 1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切に事業展開

### 2 重点施策

#### (1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様の文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- メイン事業 「上淀廃寺の宴（仮称）」
- ファミリーコンサート
- なつかしの名画劇場                      ○星空コンサート

#### (2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- 虹のひろば                                      ○公開収録番組
- 米子市音楽祭                                      ○童謡講座
- 鷺見三郎顕彰事業                                      ○米子高専連携講座
- ダンス・フェス1                                      ○夏休みこども体験ツアー
- さなめラララ♪すてーじ                                      ○こども夢広場
- 夏休みこども体験教室                                      ○移動わらべ館コンサート

#### (3) 鑑賞・参加の機会提供

日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供するとともに、市民の皆様の発表や交流の場としてロビーや広場を活用していただく。そして、広く鑑賞・参加していただけるよう情報提供に努める。

- 劇団四季ミュージカル                                      ○情報提供事業
- 市民交流事業                                      ○Feelおでかけ事業

#### (4) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点にたったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

# 平成28年度 自主事業計画 (案)

米子市文化ホール

平成27年11月現在

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
				事業収入	0円
鑑賞事業	<b>連携事業</b>  <b>劇団四季</b> <b>ミュージカル</b>  (米子市教育委員会共催)	米子市教育委員会と共催で実施し、米子市内の小学生を招待する。 会場：メインホール 入場料：無料 (1,100人)	2月予定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
参加型事業	<b>米子市音楽祭</b>  (米子市音楽祭実行委員会)	地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る。公募によるコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャンル)を開催。公会堂でオープニングを開催予定 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料：一般500円、中学生以下無料(4コンサート共通券)ほか(3,000人)	5月～7月	事業収入	1,500,000円
				支出	1,500,000円
				差額	0円
	<b>童謡講座</b>  (協力：よなご童謡の会)	童謡、唱歌、新しいこどもの歌まで、楽しく歌えるよう指導し、音楽文化振興を図る。移動わらべ館コンサートや特別講座を開講し、会場とステージが一緒になって楽しめるイベントを実施する。 月曜コース 1,000円/年(500人) 木曜コース 1,000円/年(100人) チャイルドコース無料(180人)	月曜・木曜 ・チャイルドコース 通年  特別講座 3月	事業収入	600,000円
				支出	1,000,000円
				差額	△400,000円
	<b>「ダンス・フェス1 ver. 8」</b>	ダンス・踊りの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図る。 入場料1,000円 参加費2,000円  (1,900人)	H29年2月予定	事業収入	1,150,000円
				支出	1,600,000円
				差額	△450,000円
	<b>市民交流事業</b>	米子駅前活性化事業として多目的広場を市民が憩える場として提供する。	未定	事業収入	0円
				支出	100,000円
				差額	△100,000円

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
教育普及事業	鷺見三郎顕彰事業  米子ユース オーケストラ  (鷺見三郎顕彰事業 実行委員会)	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管 弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に 努める。年間を通じた練習活動を実施 する。 入場料：無料(整理券発行)	H29年3月 予定	事業収入	0円
				支出	1,400,000円
				差額	△ 1,400,000円
	夏休み子ども 体験ツアー  (財団連携事業)	当財団が管理している施設間をバスで 回り、各施設の解説とともに施設ごと の特色ある事業を体験してもらい、文 化活動に対する関心を高める。	夏休み 期間中	事業収入	0円
				支出	40,000円
				差額	△ 40,000円
	Feelおでかけ事業	童謡講座をホールに出かける機会の少 ない介護施設等の皆様に楽しんでいた だく。また、文化ホール事業の関連事 業を幼稚園又は学校などで実施する。	未定	事業収入	0円
				支出	70,000円
				差額	△ 70,000円
	情報提供事業	文化ホール・公会堂・淀江文化セン ターなどの利用促進や事業PRをする ために随時ホームページを更新すると ともに、3館の施設イベント案内情報 紙Feelを毎月発行する。 従来の友の会事業と相互に協力し充実 強化を図る。	通年	事業収入	200,000円
				支出	400,000円
				差額	△ 200,000円

米子市淀江文化センター

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	メイン事業 上淀麿寺の宴(仮称)	米子市淀江町にある上淀麿寺が平成8年に国の史跡に指定されてから20年、また上淀白鳳の丘展示館が開館して5周年になるのを記念し、イベントを開催し、淀江町の魅力を発信する。 入場料：未定	11月27日(日)予定	事業収入	1,053,000円
				支出	1,441,000円
				差額	△388,000円
	星空コンサート <small>(音の絵本制作実行委員会・鳥取大学地域学部付属芸術センター・米子星の会・さなめラララ♪すてーじ実行委員会・米子市児童文化センターと連携)</small>	家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、物語やお話の世界を音楽で表現する。 一般500円、小中学生・高校生300円(当日各100円増)(264人)	7月23日(土)	事業収入	105,000円
				支出	360,000円
				差額	△255,000円
	さなめラララ♪すてーじ <small>(さなめラララ♪すてーじ実行委員会)</small>	季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽グループの発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。 一般・大学生500円、小中学生・高校生300円(当日各100円増)(264人)	①4月2日(土) ②12月17日(土)	事業収入	124,000円
				支出	124,000円
				差額	0円
	ファミリーコンサート～音楽のおもちや箱～	アートスタートとして、乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを近隣の演奏家と企画実施する。 高校生以上一般500円、0才から中学生300円(当日各200円増)(600人)	5月22日(日)予定	事業収入	252,000円
				支出	292,000円
				差額	△40,000円
	市民交流事業	①ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。 ②平日のランチタイムにレコードを鑑賞する場を提供する。	①通年 ②毎月1回 平日の昼	事業収入	15,000円
				支出	65,000円
				差額	△50,000円
Feelおでかけ事業	ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	通年	事業収入	0円	
			支出	100,000円	
			差額	△100,000円	
参加型事業	こども夢広場 ＜よどえ夢まつり協賛＞ <small>(よどえ夢まつり実行委員会)</small>	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 (4,000人)	10月16日(日)	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	利用促進事業 開放舞台。	舞台でのダンス練習やバーゼンドルファーピアノを低料金で利用いただくなど、ホールの利用促進に繋げる。 (11人)	年1回程度	事業収入	0円
				支出	0円
差額				0円	

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
教育普及事業	夏休み子ども 体験ツアー  (財団連携事業)	米子市文化財団が管理している施設間をバスで回り、各施設の解説とともに施設ごとの特色ある事業を体験してもらい、文化活動に対する関心を高める。	夏休み 期間中	事業収入	0円
				支出	40,000円
				差額	△ 40,000円
	米子高専連携事業 夏休み子ども 体験教室  (米子高専・美術館と連携)	子どもたちを対象に科学や工作の教室を開催し、科学の不思議や面白さ、もの作りの楽しさを体験してもらう。 (50人)	夏休み 期間中	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円



米子市公会堂

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	米子なつかしの名画劇場  (協力：米子シネマクラブ)	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらう。 前売500円(当日700円)  (1,000人)	未定	事業収入	200,000円
				支出	260,000円
				差額	△60,000円
	虹のひろば  (共済：虹のひろば実行委員会)	引き続きホワイエコンサートを開催。28年度は3回を予定。 前売500円(当日700円)  (320人)	未定	事業収入	160,000円
				支出	260,000円
				差額	△100,000円
	鳥取県文化振興財団共催事業	検討中。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	Feelおでかけ事業	ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定	事業収入	0円
				支出	50,000円
				差額	△50,000円
参加型事業	市民交流事業	前広場やホワイエを会場にコンサート、まつりイベント、展示などの催しを実施する。	未定 年4回程度	事業収入	300,000円
				支出	900,000円
				差額	△600,000円
	NHK公開収録  (米子市教育委員会)	開催申請中。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
教育普及事業	米子高専連携事業  連携講座  (共催：米子高専)	米子高専と連携して講座を開催する。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	夏休み子ども体験ツアー  (財団連携事業)	米子市文化財団が管理している施設間をバスで回り、各施設の解説とともに施設ごとの特色ある事業を体験してもらい、文化活動に対する関心を高める。	夏休み期間中	事業収入	0円
				支出	40,000円
				差額	△40,000円

## 【補足資料】

### モニタリングについて

## モニタリングについて

### 1 モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないときとは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

### 2 モニタリングの目的

#### (1) 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が施設の設置目的のためにどのような成果を上げたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ります。

#### (2) リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、施設における重大な事故、事故の予兆を見逃したり、指定管理者の運営業務や組織そのものが破綻し、施設の運営が継続できないといった状況やコスト削減による公共サービスの水準の低下、管理が不適切であったため行政コストが高くなるといった状況が発生するリスクを軽減します。

#### (3) 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し、公表します。

### 3 第三者評価

指定管理者による施設の管理運営業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について市が実施した調査・評価などのモニタリング結果について、より客観性を高めるため評価委員会等からモニタリングの結果について検証と評価をいただきます。

(別紙3)

発米教文第159号

平成27年7月6日

(施設名) 米子市文化ホール  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

平成26年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財)米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

軽微な修繕等は職員で対応するなど、施設管理に対する取組みは評価できるほか、多くの自主事業を円滑に行い、特に米子市音楽祭は他館との連携を円滑に行い、地元出身のアーティストを起用するなど優れた内容であった。

【第三者評価】

適切

施設の利用者数が減少したのは公会堂の使用が始まった影響だと考えると健闘したと評価できる。

練習室の椅子が足りないという利用者がある。簡単に補充できる方法を考慮していただきたい。

概ね妥当な評価である。ただ、利用者の把握にも努力しておりAでも良いと思う。

前年度より気になっていた壁紙が補修され、又他の部分も費用を抑える努力したことを評価する。

修繕業務Aは妥当である。(第三者に行わせる業務は必要最小限) 続いて努力してほしい。

万一に備えて、危機管理マニュアルの作成に尽力していただきたい。

近年予想外の災害が多いので、十分な災害対策がなされ、A評価となるよう努力していただきたい。

年々利用者人数の減少傾向にある。休、祭日の利用件数(イベント)は順調と考える。

事業収入が有料イベントの増により、増えたのは評価できる。

「にぎわい創出事業」のおでかけで多目的広場のにぎわいに年々効果が上がっている。さらに効果をあげるために「がいな太鼓」「プラスバンド」など取り入れたらどうか。(合唱は不向き)

市の総評も妥当であり、米子市音楽祭などは特に充実していてレベルも高いと思う。

前年度に比べ事業収入が減っているのは公会堂の再開が影響とは思いますが、立地条件の良い文化ホールなので今の利用数を下げること無いよう、努力していただきたい。

#### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

##### 【施設所管課】

市民利用が非常に多い施設であり、今後も利用者が安心して使用できる施設管理を継続してもらいたい。自主事業については内容を精査し、事業が硬直化しないように心がけてほしい。

##### 【第三者評価】

利便性を生かして平日の利用を増やしたい。

他のホール同様だが、評価がBとなっている項目についてはなぜAが見つからないのか、見える形にしてもらおうと更に実態がつかめると思う。

点数だけでは評価できない面もある。例えば「製造中止になっている部分をインターネットを利用して購入する費用をおさえて修繕を行った」など、頭が下がる。目に見えない(点数として現れない)このような努力がきっと他にもあると思う。

重ねて来られた経験を活かし、さらなる飛躍を期待する。

公会堂開館にあたり、文化ホール、公会堂とのすみ分けを検討すべき。

地元出身のみならず若者に注目している。労音事務局などと協力する事はできないか。

樹木も美しく整い良い感じである。ホール前の広場をもっと活用してはどうか。

いまだにホール内での飲食を目にするので、「客席及びホワイエでの飲食禁止」の案内掲示が目立つところに必要ではないだろうか。利用者は芸術鑑賞だけでなく講演会や説明会など様々なので、ホール利用のマナーとして知っていただく必要があると思う。

(別紙3)

発米教文第160号

平成27年7月6日

(施設名) 米子市淀江文化センター  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

平成26年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財)米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

良好な管理運営内容であり、特に周辺環境の美化に対する取組みは評価できる。今年度から実施した幼児を対象とし、地元の音楽家を中心としたコンサート「ファミリーコンサート」は優れた内容であった

【第三者評価】

適切

立地的に厳しいながら、がんばっていると思うが更なる努力は必要と思う。

建物の構造上イベントホールに行くにはホワイエを通らねば行けないので不便だと思っている人が多い。ホワイエを通らずに入場できるのをほとんど一般の人が知らない。もっとPR、周知すればイベントホールの利用率が上がると思う。

ロビーに自動販売機があるが、利用者が待ち合わせのできる喫茶コーナーがあると嬉しい。

管理体制はこの館のみAなのは日常の努力が形になっていると思う。

ホール周辺の環境美化に努め良好な外観造りは、利用者にとってうれしい事である。今後も続けていただきたい。

事業の実施時期が変更となり、昨年度と比較はできないが、概ね良好な状況と思う。

淀江の地域性を生かして自主事業が行われていて、妥当な評価である。

こども参加型のイベントを多く手がけられ嬉しい。ランチタイムレコードなどユニークな企画を評価する。

地元を主とした企画やさなめホールならではの取組みが行われる等努力を評価する。

**【今後の業務改善方策等の特記事項】**

**【施設所管課】**

良好な施設管理を維持し、施設及び地域の特性を生かした企画、取組みを行い、他館との差別化を更に図ることにより施設の情報発信に努めてもらいたい。

**【第三者評価】**

小学校、中学校、保育園、老人施設などを引き付け、さらなる自主事業の充実を図ってほしい。

入場（参加）者数が多いことに越したことはないが、あまり気にせずどんどんユニークな企画をしていただきたい。

さなめホールの近くに「Qホール」というところがあり、ミニコンサートではいつも満員の様子である。地理的には市内中心から離れている淀江でも魅力あるイベントが開催されれば利用者は多くなると思う。しかしチラシやパンフレットによるPRや口コミが必要となるので努力していただきたい。

評価Bを良しとせず、Aをめざし黒字になるよう改善してほしい。

(別紙3)

発米教文第161号

平成27年7月6日

(施設名) 米子市公会堂  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

### 平成26年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財)米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日(4年目)

#### 【モニタリング終了後の総評】

##### 【施設所管課】

施設の巡回点検を細部に渡り行い、円滑な管理運営を行っているほか、話題性のある記念事業等を行い施設のPRを行い、新たに整備された前庭や単独利用が可能となったホワイエを活用し、利用方法を提案するなど意欲的な取組みが多い点は評価できる。

##### 【第三者評価】

適切

前年度との比較はできない中、改修前と変わらない状況にあると思う。

ホワイエが単独利用できるようになり、にぎわいが出てきた。ホワイエの利用者からも好評。

公会堂利用者と食堂の経営方針との温度差が感じられる。利用者の声を聞いて食堂に反映させてほしい。

ホワイエや前庭の活用が高い評価につながったと思う。妥当である

建物だけでなく前庭の開放や、ホワイエの利用のイベントやミニコンサートは好評である。トイレも明るく清潔になって利用者に好評。

米子市の中心にあり、シンボルとなるよう環境造り努め、憩いの場となるようにしていただきたい。

現在は施設が新しいので点検は円滑に進むと思うが、将来的にも満足いくホールであってほしい、日頃の管理、点検に努めていただきたい。

今後、新規事業をどこまで開発できるかが課題だと思う。今までに無い発想で開拓をお願いしたい。



改修前のレベル、あるいはそれ以上と思う。

リニューアル記念事業はオーケストラあり、古典芸能あり市民の満足を得られたと思う。

存続の危機を乗り越えた公会堂は全国に周知されたと感じる。リニューアルイベントに終わることがないよう、これからも多くの事業を企画していただきたい。そして公会堂の良さを伝えていただきたい。

#### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

##### 【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、客席数、音響等の施設の特性を活かして催しの誘致活動を行い、多くの市民が利用できる環境を整えてもらいたい。

##### 【第三者評価】

10年後の米子市人口減少数も予測された。県内外の利用者を見据えて、中長期的な取組も必要と考える

にぎわい創出事業のおかげで前庭のにぎわいに効果が上がっている。「花菖蒲と和の世界」の他多彩な事業があるが、その中に「がいな太鼓」や「プラスバンド」などの野外演奏はどうか。

自転車置き場がせまい。イベントによってはロープをはって臨時駐車場を作っている状態。そのたびに位置が異なるようで混乱する。

次年度もリニューアルした公会堂で鑑賞事業、教育普及事業ともに充実させてほしい。

カフェの外回りははたして公会堂全体の景観としてはどうか。バランスをくずしているようにも感じているが。(赤いパラソルなど)

評価Bを良しとせず、Aをめざし、黒字となるよう改善してほしい。

リニューアルした事でこれまで公会堂に足を運ばなかった方、興味のなかった方々が公会堂に足を運び昔(学生の頃)利用したことを懐かしく物語っている様子を目にした。今後の公会堂の発展に期待が持てた。